

横浜災害ボランティアネットワーク会議

令和元年度 第2回運営委員会について報告します。

日時	令和元年5月20日(月) 18:30~20:45
会場	横浜市健康福祉総合センター 8階 8F会議室
参加者	運営委員：13名 オブザーバー：2名（横浜市市民局 山本係長 下横職員） 事務局：3名

【議題】

1 総会議題について（資料1～6）

(1) 総会次第

(2) 平成30年度事業報告

【委員意見】

- ・何ができて、何ができなかったのか、という部分も入れると、次に繋がりやすいのでは。今後、班ごとに分担していくのもよいと思う。

(3) 平成30年度決算報告

(4) 令和元年度 事業計画（案）について

【前回からの変更点】

- ・ICTに特化した。→ICTをテーマにしたに変更
- ・NEWSLETTERの2回発行→回数は書かずに、体制や発信方法の検討を追加
- ・年間スケジュール：運営委員会がない月に、テーマ別委員会を計4回で入れた。

(5) 令和元年度 予算（案）について

【説明】

- ・ネットワーク事業：名札シールを例年増刷していたが、在庫があるため今年度は計上していない。
- ・繰り出し金：昨年度予算の支出合計に合わせたかたちとするため、特別会計への繰り出しを10万で計上。繰り出しが10万以上必要になった場合には、運営委員会で議論できるように、事務局としては繰り出しの項目を作ることを重視したい。
- ・特別会計：災害時にいつでももっているお金として、予備費で全額計上。

【意見】

- ・特別会計の注釈の書き方について、「積立により」、というのが分かりづらいため、大規模災害発生など、一般事業会計では執行できないものに対応する、ような書き方が良いのでは。
- ・NEWS LETTER：号数は書かず、金額のみ記載。
- ・実行委員ができること、活動のための交通費も想定されるのでは。
→交通費は予算化が難しいので、発生した時に運営委員会で考えていくのがよいのでは。

(6) 運営委員の追加募集について

【説明】

現在の任期のなかで、新たに参加希望が総会ではかる。

【意見】

- ・単年度任期のように見えるので、任期の説明をもう少しいれてはどうか。
- ・区災ボラと活動していくことも多いため、区災ボラへ毎年参加依頼をしてもよいのでは。

2 総会・研修会スケジュール等について

(1) 役割分担等（資料7）

【意見】

- ・今回の内容は風水害等の部分なので、昨年より災ボラとの関わり部分内容が薄くなる。他の内容として災害救助法や無線についても打診をしたが、実状がまだとして、難しそう。
- ・風災害は地域防災拠点が立ち上がらないため、ニーズが災ボラセンターにどうあがってくるのか、疑問。

【決定事項】

- ・受付：運営委員
- ・研修会：宮川さん
- ・総会司会：伊藤さん
- ・監査日程：6月14日13：30～

(2) 今後のスケジュール

3. 令和元年度 運営委員会内の班編成について（資料8）

【意見】

- ・運営委員会でもできること、別に委員会があったほうが良いもの、として考えていっては。
 - ・広報作成は、要綱を作成しておいた方がルールの共通化ができる。
 - ・実行委員に、自分の団体で得意とする人を出してもよいか。
- かたちができあがったところで、他団体の募集していく。いったんはこの運営委員のメンバーで構成していく。

【決定事項】

- ・6月でもメンバー検討。希望をきいたうえで委員会の数を検討。

【報告事項】

1 各委員・ブロック別連絡会報告

- Aブロック・Dブロック：次回未定
- Bブロック：6月開催予定。港南区幹事。
- Cブロック：6月14日開催予定。泉区幹事。

2 県災ボラより

神奈川県は災ボラセンター設置運営の協定が4者協定であり、共同募金会が入っている。内閣府で三者連携についてうたっているの、研修会を検討している。

3 事務局より

4 その他

- ・ラグビーワールドカップにむけて

日韓ワールドカップのときに防災案内のリーフレットを作成し、協力してくれるホテルに配布した。
市災ボラとしてそのようなことをしてもよいのでは？

→次回内容を提案してもらい、検討。

次回：6月17日（月）18時30分から 8階8F会議室